



みなみたなか

学校標語 「笑顔かがやき 優しさいっぱい」



令和6年 2月14日
練馬区立南田中小学校
校長 原田 知樹

令和5年度 学校関係者評価 結果報告について

日頃より、本校の教育活動についてご理解とご協働をいただきまして、誠にありがとうございます。

先日、皆様にご協力いただきました「学校アンケート」の集計結果がまとまりましたので、ご報告いたします。

今回の学校アンケートをはじめ、開校55周年記念 ナンタナ運動会やナンタナ展覧会の感想やご意見では、自分の力を精一杯発揮している児童の頑張りを認めていただく声や、教育活動を応援して下さる声をたくさんお寄せいただきました。ありがとうございました。お寄せいただいたご意見は、今回の学校評価と共に来年度の教育課程に反映させ、子供たちにとってさらに質の高い教育を展開できるよう、努力を重ねてまいります。今後とも、どうぞよろしくお願い申し上げます。

1 実施方法 次の5肢選択による質問紙調査

選択の項目は、以下の通りです。

「A：とても思う」「B：だいたい思う」「C：あまり思わない」「D：まったく思わない」「E：分からない」

* 児童の質問紙には「E：分からない」の選択肢は設定せずに実施しました。

* 設問1～9、12は児童・保護者・教職員に、設問10、11、13～20は保護者・教職員に、設問21～26は児童に質問しました。

2 実施時期 令和5年12月

3 回収数 児童：351人 保護者・地域の方：266人 教職員：24人

4 調査の結果、考察

	設問 (集計)	入力区分	選択肢/集計結果 (%)				
			A	B	C	D	E
1	学校生活を楽しく過ごしている。 (学校は楽しい。)		A	B	C	D	E
		児童	50.1	38.5	7.1	4.3	
		保護者	39.1	53.4	4.5	0.4	2.6
		教職員	41.7	58.3	0.0	0.0	0.0
2	返事をしたり、すすんで挨拶したりしている。 (気持ちの良い挨拶や返事ができている。)		A	B	C	D	E
		児童	43.9	42.2	12.5	1.4	
		保護者	18.0	55.6	22.2	1.9	2.3
		教職員	12.5	70.8	16.7	0.0	0.0
3	できるようになったことや好きになったことがある。		A	B	C	D	E
		児童	57.8	31.6	7.4	3.1	
		保護者	32.0	58.3	7.9	0.4	1.5
		教職員	45.8	54.2	0.0	0.0	0.0
4	基礎学力が身に付いている。(読み書き計算等) (授業がよく分かり、学習したことが身に付いている。)		A	B	C	D	E
		児童	46.7	47.0	4.8	1.4	
		保護者	20.3	67.3	9.0	1.1	2.3
		教職員	8.3	87.5	4.2	0.0	0.0
5	自ら学習する力が身に付いている。 (分からないことや、もっと知りたいことを、自分で調べる力が身に付いている。)		A	B	C	D	E
		児童	37.9	39.6	19.4	3.1	
		保護者	15.0	52.6	27.1	2.6	2.6
		教職員	0.0	83.3	16.7	0.0	0.0

6	給食を好き嫌いなく食べている。 (給食を残さず食べている。)		A	B	C	D	E
		児童	54.1	30.8	9.7	5.4	
		保護者	28.2	39.1	25.9	6.4	0.4
		教職員	8.3	62.5	29.2	0.0	0.0
7	自分の考えをきちんと言うことができる。 (自分の思いや考えをきちんと話せている。)		A	B	C	D	E
		児童	42.5	37.0	17.4	3.1	
		保護者	17.3	57.5	22.2	1.5	1.5
		教職員	0.0	66.7	33.3	0.0	0.0
8	社会のルールやマナーを守って生活をしている。 (きまりやマナーを守って生活できている。)		A	B	C	D	E
		児童	47.6	41.6	9.1	1.7	
		保護者	27.8	63.2	6.8	0.0	2.3
		教職員	8.3	75.0	16.7	0.0	0.0
9	言葉遣いや相手を尊重した態度をとるよう に気を付けている。 (言葉遣いに気を付け、誰とでも仲良くな れる。)		A	B	C	D	E
		児童	42.7	42.5	12.8	2.0	
		保護者	16.2	61.7	18.4	1.1	2.6
		教職員	4.2	70.8	25.0	0.0	0.0
10	自分の身は自分で守る意識が身に付いてい る。 (交通事故・不審者・自然災害・情報モラル 等)		A	B	C	D	E
		保護者	13.5	67.3	15.0	1.1	3.0
		教職員	4.2	87.5	8.3	0.0	0.0
11	南田中小は、分かるまで勉強したり、調べ たりする力を大切にしている。		A	B	C	D	E
		保護者	12.8	63.2	10.9	0.0	13.2
		教職員	12.5	79.2	8.3	0.0	0.0
12	南田中小は、南田中図書館と連携し、読書し たり、本で調べたりする活動の充実に努めて いる。(すすんで読書をしたり、本で調べ たりしている。)		A	B	C	D	E
		児童	41.9	28.8	20.2	9.1	
		保護者	33.5	55.3	4.5	0.0	6.8
		教職員	54.2	45.8	0.0	0.0	0.0
13	南田中小は、個に応じた丁寧な指導がなさ れている。		A	B	C	D	E
		保護者	21.1	65.0	6.8	0.0	7.1
		教職員	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0
14	南田中小は、近隣の中学校との連携を図る 活動に努めている。(授業公開・シューズ バンクプロジェクト等)		A	B	C	D	E
		保護者	20.7	59.8	4.5	0.4	14.7
		教職員	70.8	29.2	0.0	0.0	0.0
15	南田中小は、健康の増進や体力の向上に積 極的に取り組んでいる。(体育の授業の充 実・ナンタナタイム(たてわり班による外 遊び)・ナンタナ運動会・感染症予防等)		A	B	C	D	E
		保護者	28.6	59.4	8.3	0.0	3.8
		教職員	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0
16	南田中小では、いじめや暴言のない学校に するように努めている。(ふれあい月間・ ナンタナメッセージ・月ごとのいじめアン ケート等)		A	B	C	D	E
		保護者	21.1	66.9	6.0	0.0	6.0
		教職員	87.5	12.5	0.0	0.0	0.0
17	南田中小では、事件や事故防止の対策に努 めている。(保護者の名札着用・情報モラ ル講習会・セーフティ教室・SNS家庭ル ール策定等)		A	B	C	D	E
		保護者	21.1	68.4	6.4	0.0	4.1
		教職員	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0

18	南田中小は、家庭や地域と連携した活動をすすんで行っている。(Manabi ポケット・生活リズムチェック・地域未来塾・地域の人材を生かした授業・道徳ノート等)		A	B	C	D	E
		保護者	19.2	69.2	5.3	0.0	6.4
		教職員	58.3	41.7	0.0	0.0	0.0
19	南田中小は、学校公開、学校(学年)便りや学校ホームページ等を通して、教育活動を積極的に公開している。		A	B	C	D	E
		保護者	37.6	58.3	2.3	0.0	1.9
		教職員	83.3	16.7	0.0	0.0	0.0
20	教職員は、児童理解に努め、子供たちの相談に適切に対応している。(心のふれあい相談員・スクールカウンセラーを含む)		A	B	C	D	E
		保護者	25.9	59.0	6.0	0.0	9.0
		教職員	83.3	16.7	0.0	0.0	0.0
21	外国の方とふれ合ったり、英語を話したりすることが好きだ。		A	B	C	D	E
		児童	34.4	42.1	19.7	3.8	
22	算数の授業がよく分かる。		A	B	C	D	E
		児童	59.3	31.6	7.4	1.7	
23	体育の授業は、めあてをもって取り組んでいる。		A	B	C	D	E
		児童	66.4	24.5	7.4	1.7	
24	身の回りの整理整頓ができています。		A	B	C	D	E
		児童	40.7	35.9	15.7	7.7	
25	忘れ物に気を付け、宿題や提出物を、期限までに出している。		A	B	C	D	E
		児童	44.7	35.9	14.2	5.1	
26	先生や相談室の先生など学校に相談できる大人の人がある。		A	B	C	D	E
		児童	51.3	31.6	9.1	8.0	

設問1について

- 9割弱の児童が肯定的な回答をしており、昨年度よりもさらに増加しています。このことは、新型コロナウイルス感染症を予防対策する上で、制限せざるを得なかったものがほとんど解除され、全校が一堂に会しての運動会を実施できたことや、展覧会では兄弟学年で鑑賞するなど、様々な行事において児童が達成感や充実感を味わうことができたからだと考えています。また、普段の学校生活においても、友達とグループで学んだり、友達との距離を気にすることなく遊んだりできるようになったことも、一因ではないかと考えています。保護者の方の肯定的な回答も、昨年度と同じく高い数値でした。来年度も、様々な行事等、学校生活全体を通して、児童一人一人が学校生活を楽しめるような教育活動に励んでまいります。

設問4について

- 肯定的な回答をした児童が9割以上になり、昨年度よりも5ポイント以上も増えています。保護者の方の肯定的な回答も、昨年と同様に高い数値となりました。本校の全ての教員が、「分かりやすい授業を作り、子供たちの力を伸ばしていきたい。」と考え、教員同士で授業を見合ったり、校外での様々な研修に参加をしたりするなど、自己研鑽に努めています。肯定的な回答が多いことに満足することなく、より一層の授業力向上を図っていきます。また、児童の身に付けた力があらゆる場面で発揮できるよう、自ら学んだ知識から問題を解決していく「問題解決型の授業」も充実させ、学びを深めていきます。

設問7について

- 児童の約20%が、「自分の考えを言うこと」が苦手ということが分かります。しかし、昨年度が約25%だったのと比較をすると、5ポイント程改善されています。さらに、一昨年は約30%だったことを考えると、この二年で10ポイント改善されています。一昨年度の校内研究のテーマは「一人一人が主体的に取り組み、表現できる児童の育成」とし、児童が自分の考えを表す方法や場を工夫した授業改善に取り組んできました。そして、その研究をさらに発展させる形で、今年度の校内研究のテーマを「一人一人の笑顔がかがやき優しさいっぱい集団作り」とし、特別活動について研究をしてきました。学級会を中心に研究授業を重ねる中で、肯定的に友達の考えを受け止める雰囲気学級の中で醸成され、安心して自分の考えを発表する場面が増えてきたことも改善の一要因ではないかと考えています。引き続き、児童の「自分の考えを言うこと」に対する意欲をさらに高めていきます。

設問9について

- 児童の約15%、保護者の方の約20%が否定的な回答をしています。こちらは、昨年度とほぼ変わらない結果となりました。学校でも、ふれあい月間や道徳の授業をはじめ、あらゆる機会において、言葉の大切さを重点的に指導してきました。また、今年度からは、たてわり班活動の取組を始めたり、兄弟学年での活動を増やしたりしています。このように、異学年交流を活性化させることで、これまで以上に相手意識をもち、上級生は下級生に対して、どのように話をすれば相手に伝わるかを考え、言葉を選んで話をするができるようになります。今年度も、様々な異学年交流の中で、上級生が下級生に分かりやすく説明をしたり、優しく声をかけてあげたりする場面を何度も見ることができました。また、下級生はその上級生の姿を見て、憧れをもちながら、よいところを学んでいる様子でした。学校では、来年度も引き続き、言葉のもつ力をお子たちと考えながら、だれもが安心して過ごせる言語環境を整えていきます。

設問19について

- 保護者の方の95%を超える方が肯定的な回答をしています。本校で開催される取組や発信する情報を、数多くの保護者の皆様にご覧いただき、好意的な評価をしてくださっていることに感謝申し上げます。来年度も、今年度同様、児童の活躍を参観していただく機会を確保するとともに、学校ホームページなどでその様子を発信していきます。今後も、保護者や地域の皆様から愛される学校として歩み続けていきます。

5 皆様からのご意見

自由記述欄には、本校の教育活動に対する、応援や励ましの声をたくさんいただくとともに、ご意見やご要望も寄せられました。ありがとうございます。これらの声を聴き、校内でも検討を重ね、今後の本校の教育活動につなげていけるよう努めてまいります。紙面の都合上、主に全体に関わるものを紹介します。同様のご意見は一つにまとめさせていただきました。ご了承ください。

(1) あいさつについて

- ◇ なかなか自分から挨拶をする習慣が身に付かない。親のいる前では挨拶をほとんどしない。他
 - 「挨拶の飛び交う学校」との学校標語をもとに、教育活動全体を通して、気持ちのよい挨拶ができるよう取り組んできました。今年度は、例年実施している挨拶運動に加えて、みなみ委員会（児童会）が主体的に挨拶運動を行うなど、学校全体として挨拶に対する機運が高まってきていると感じています。本校に来校される方からも、「南田中小学校の子供たちはよくあいさつをしますね。」と、嬉しいお言葉をいただくことも少なくありません。しかし、学校評価においては、児童も保護者の方も、否定的な回答が未だ多いという現状があります。今後も、挨拶をする意味や挨拶の大切さをしっかりと伝え、大人が範を示しながら、気持ちのよい挨拶をすすんでできる児童をさらに増やしていきます。

(2) 学校におけるセキュリティについて

- ◇ プール門が施錠されていないため、不審者が侵入しやすい環境になってしまっている。他
 - 東門には既に電子錠とインターホンが設置されており、以前に比べてセキュリティは向上していますが、プール門のセキュリティについて不安を感じているとのご意見を複数の方からいただきました。ご心配をおかけして申し訳ございません。プール門につきましても、今年度中に電子錠とインターホンを設置する予定です。設置後の詳しい運用については、改めてお知らせいたします。設備面での安全対策を引き続き講じながら、児童が安全安心に通える学校となるよう努めてまいります。